

ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)

群馬県前橋市元総社町七三-五

TEL 027-2555-3434

FAX 027-2555-3435

http://www.neues-asahi.jp

六月二十八日まで朝日印刷のノイエスとドイツで開催していた「ぐんまの昭和写真展」では、五十二人の方々から二百点の応募があり、当時の街並や風俗など昭和の空気が感じられる写真が展示されました。昭和は大きな戦争もあり、日本という国が色濃く変化した時代でした。激動の時代といわれる昭和を生き抜いた人々にとって「昭和」は公私にわたり記憶が鮮明に焼きついているようです。

最近では昭和を代表する俳優や歌手が次々と亡くなったり、別人のような風貌になった姿に驚き、時の流れの速さを実感します。人の不在の淋しさは、心の中でどう処理していかなくてはならないのでしょうか。時間の経過だけが解決してくれるのでしょうか。たぶん、それは無理な話かもしれません。

時間の解釈は、国や民族、時代により異なり、宗教によっても異なります。アウグスティヌス(古代キリスト教の神学者)は、時間は心と無関係に外部で流れているようなものでなく、過去、現在、未来と三つに分けて考えるのが世の常だが、過去とは《すでにないもの》であり、未来とは《いまだないもの》である。ならば在ると言えるのは現在だけなのだろうか。過去についての現在とは《記憶》であり、未来についての現在とは《期待》、そして現在についての現在は《直観》だと言っています。時間の速さについても気分や年齢によって変化し、年をとって自分の思考や行動が遅くなったことで、若い頃には一日で出来た事が二三日かかり、若い頃から歩いていた散歩コースが年齢を重ねていくにしたがって二倍も三倍も時間がかかるようになる…。これも当たり前前の事ですが、一年が過ぎ去るのが速く感じられるのは、こんな理由もあるようです。時間がゆつたりと流れているように感じられる幸せは心地よいものであり、人の心奥深くの時間の流れの受け止め方に起因しているように感じます。誰にも同じに与えられている時間ですが、多少の苦痛を抱えている人にとっては長く長く感じられ、その狭い暗い時間枠からの救いを願っています。

日めくりカレンダーを毎晩切り取り、無事に一日を過ごした安堵感とカレンダーに×印をつけていく一日総決算のような日々。

古代ローマの詩人ホラティウスがカルペ・デイムという詩句の「今日という日の花を摘め」という部分で「今日という一日を大切にしない」「今日という時をよく味わいなさい」という意味のことを書いています。紀元前から人間は日々の中で何度となく自己に戒めを課しているようです。(武藤)

ノイエス朝日(展覧会)のご案内

ノイエス朝日

ふる本市そして骨董市 (企画)

会期 七月六日(月)～十七日(金)

午前10時～午後6時

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

「あなたの好きな作家は誰ですか?」そして「あなたの最近読んだ本はなんですか?」という問いに、すぐに答えられる人は随分と少なくなってきたようです。

書店に立ち寄ってみると棚に並ぶ本は種類も数も冊で、昔のように探す楽しみを味わえなくなりました。書籍の入手方法も広がり、安価で敏速に手に入り、読めるようになりました。書籍に手を触れず、頁をめくることがもなく入手出来ます。ありがたいようで淋しい気もします。

表紙や背表紙を見て、目次を見て、指先で紙面に触れて頁をめくっていく……その時の感動は次第に消えていってしまうのでしょうか。

「ふる本」は、刊行されて時を経たり、一度誰かの所有となったり、読み古された本ですが、何とも魅力あるものです。ある人には必要のなくなった邪魔物のような本も、ある人にとっては宝のような一冊になることもあります。

頁をひらくと傍線が引いてあったり、メモが書いてあったり、何かのレシートが挟まっていたり……。そして時には著者のサインが入っていたり、また謹呈本であったり……。面白い出会いもあります。

絶版本や残部僅少の本も多く、そんな宝の山から一冊を抜き出す楽しみをこの機会にあじわって下さい。

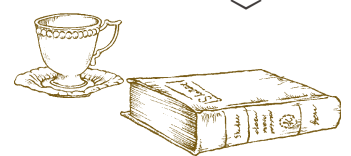
「ふる本市」と同時にミニ骨董市も開催します。

併せて、お楽しみ下さい。

絵画、立体作品、陶器、日用雑貨など。

これも楽しみなコーナーです。

お誘い合わせの上、お出かけ下さい。



大人の為のキャメルンシリーズ

朗読コンサート&原画展

会期 七月二十五日(土)・二十六日(日)

朗読コンサート 開場十二時三十分 開演一時

文と朗読 空羽ファティマ

原画展 午前10時～午後5時(二十六日は四時)

切り絵原画 海原アラジン

両日・入場無料・予約不要

会場 ノイエス朝日

小林生子絵手紙展

—世界遺産につながる絹の道—

会期 八月五日(水)～九日(日)

午前10時～午後5時三十分(最終日は午後5時)

会場 ノイエス朝日 スペース1・2

ラベンダーステイック

アロマテラピー(芳香療法)とフラワーアレンジメントを教えたいただいた先生が一束のラベンダーを届けて下さったので以前、教えていただいたラベンダーステイックを作ってみました。

玄関先の紫色の羽つきガラスの花器やバスルーム、寝室の可愛い器に飾りました。

南フランスや北海道、群馬では沼田の玉原に群生していて、よく写真で見ます。ラベンダーは種類も多く、精油をとるためのものや観賞用としてのものもあり、成分もいろいろですが、香りに含まれる成分に精神安定作用があるといわれ一般的にはリラクゼーションとして石鹸や布ハンガー、小さな枕元におくクッションなどとして販売もされています。そんな少女のような遊びも時には楽しいものです。



DiPS.A news

Vol.25

Asahi Printing Industry ● 朝日印刷工業株式会社
 〒371-0846 群馬県前橋市元総社町67
<http://www.asahi-p.co.jp>



TOPICS

甦る絶版「群馬の百科全書」

「みやま文庫」復刻版をお手元に

みやま文庫は、1961(昭和36)年に群馬県の地域文化の向上と深化を目的に、会員制の出版活動として発足しました。現在に至るまで、数多くの群馬県に特化した本を社会に送り出し、その数は217巻を数えます(2015年2月現在)。しかし、会員制の出版事業であるが故に、多くの既刊本は絶版となっており、この貴重な文化遺産に触れる機会が県民から失われようとしています。

そこで、絶版となった一冊一冊を復刻し、今一度県民の皆さんに、また群馬に関心ある方々のお手元に届けるために、復刻版みやま文庫販売サイト「みやま文庫復刻POD」を開設しました。

地域を愛することは、地域を知ることから始まります。みやま文庫復刻版をお手元に。



ご提供価格

みやま文庫会員 2260円(本体価格2000円+税160円+送料100円)

みやま文庫非会員 2800円(本体価格2500円+税200円+送料100円)

*お届けは、クロネコDM便を使用します。

復刻版みやま文庫販売サイト「みやま文庫復刻POD」

<http://miyama.fukkoku.com/>



絶版本のご紹介(一例)



第1巻
赤城山 -ふるさとと山-
 創刊記念号。志賀直哉の赤城山回想「焚火のころ」を巻頭に、勝守すみ、都丸十九一等が赤城信仰、民俗、自然、地理等を執筆。



第22巻
詩人萩原朔太郎
 詩人朔太郎を群馬県において研究した集大成。詩人の生涯、作品研究の2編から成る。渋谷国忠、東宮七男らの執筆。



第35巻
上毛剣豪史(上)
 神陰流、直心影流など5流派を上巻に、馬庭念流など各派を下巻にまとめた。



第76巻
群馬の鳥を探る
 鳥類生息環境、鳥相、分布と生息状況など六編から群馬の豊富な鳥類を解説。



第94巻
富岡日記・機械糸繰り事始め
 和田英著「富岡日記」、深沢孝の語り、鈴木和一著「機械糸繰り事始め」の両書合わせて一巻。萩原進、近藤義雄編。



第192巻
戦争と群馬 -古代~近代の戦場と民衆-
 古代から近代における内乱や戦争を、新たな史料などをもとに多角的に分析した。岩根承成、川原秀夫、久保田順一、落合延孝、菊池実の共著。

Work shop in DiPS.A

ワークショップ イン ディップス朝日

次回：2015年7月18日(土)、22日(水)



LETTER PRESS



BOOKBINDING

ワークショップは完全予約制です。ホームページまたはお電話・ご来店にてお申し込みください。なお、別日程で開催することも可能ですので、人数、日程等お気軽にお問い合わせ下さい(条件によって時間、料金等が上記と変更となる場合がございます)。

リング製本コース	10:30-12:00	参加費 ¥2,000(税込)
活版印刷コース	14:30-16:00	参加費 ¥2,000(税込)
アルバムカフェコース	13:00-16:00	参加費 1時間 ¥500(税込)

スタッフがワークショップや商品作りの様子をご紹介するフェイスブックページもみてください!
<https://www.facebook.com/dipsasahi>



掲載内容についてのお問い合わせ
 お申し込みはこちらまで...

DiPS.A ディップス朝日

月曜~金曜 午前9時~午後7時
 土曜 午前9時~午後5時(日曜・祝日休業)
 〒371-0846 群馬県前橋市元総社町70-1
 TEL.027-254-1212 FAX.027-254-1227
<http://www.dips-a.jp>

